

2018年10月23日

報道関係各位

 一般社団法人日本能率協会
 産業振興センター

病院/福祉機器設備が一堂に集う専門展示会
「HOSPEX Japan 2018」

The 43rd International Healthcare Engineering Exhibition


11月20日(火)から東京ビッグサイトで開催！

一般社団法人日本能率協会（JMA、会長：中村正己）は、一般社団法人日本医療福祉設備協会（HEAJ、会長：森村潔）と共催で、2018年11月20日（火）～22日（木）の3日間、東京ビッグサイト（東京都江東区）で、医療福祉機器・設備に関する専門展示会「HOSPEX Japan 2018(ホスペックスジャパン)」を開催します。本展示会は、今回で43回目を数える歴史を有するとともに、一般社団法人日本医療福祉設備協会が主催します第47回日本医療福祉設備学会も併設開催される特色ある展示会です。本展示会を通じて最新の商品・サービスに触れるとともに、様々な最新情報の収集を一度に行うことができます。

会期中、医療・福祉施設経営者、医療従事者ら20,000人の来場を見込んでいます。

現在、公式ホームページで入場料3,000円（税込）が無料になる来場事前登録を受け付けています。

◆開催概要

(2018年10月23日現在)

HOSPEX Japan 2018

- 主催：一般社団法人日本医療福祉設備協会、一般社団法人日本能率協会
- 会期：2018年11月20日（火）～22日（木）
- 会場：東京ビッグサイト 東1・2・3ホール
- 構成展示会：病院設備機器展、介護・福祉設備機器展、病院・福祉給食展、医療・福祉機器開発テクノロジー展、ホスピタルサウンドソリューション展、集中展示企画：働き方改革支援コーナー
- 来場予定：20,000人
- 来場対象：病院、福祉・介護施設の経営者、医療従事者、施設管理部門責任者、建築・設計士、栄養士、医療機器メーカー開発担当者 他

取材のご案内～報道機関の皆様の取材をお待ちしています～
<プレス登録方法>

取材にあたっては展示会場でのプレス登録が必要です。名刺を2枚ご用意いただき、来場当日にプレスルームでお手続きをお願いいたします。また、併設セミナーを聴講される場合は、プレス登録をお済ませのうえ、開始時刻にあわせて直接会場にお越しください。

<プレスルーム>

東京ビッグサイト 東1ホール 2F 商談室2 開設時間：各日 9:30～17:00

※テレビ・ラジオ媒体の取材については、事前に下記までご連絡ください。

【本リリース内容に関するメディアの方からのお問い合わせ先】

広報代理：シェイプウィン株式会社 担当：神村・重谷

TEL：03-6427-2298 FAX：03-6740-2095 Mail：press@shapewin.co.jp

<新設> 介護・福祉設備機器展

<http://www.jma.or.jp/hospex/outline/nursing.html>

介護福祉機器に特化した展示企画を初開催！

高齢者人口が年々増加する我が国においては、「医療介護連携」が課題として挙げられ、政府の方針としても今後ますます医療と介護の垣根を無くしていく方針です。そこで今回、これまで医療設備機器が多数出展されている HOSPEX に新たに「介護・福祉設備機器展」を新設します。介護ロボットや見守りシステムなど、介護福祉の現場のための最新のテクノロジーもご覧いただけます。

<出展企業一例>

天寿会/奈良工業高等専門学校 ブース番号 1D-210

出展製品：人間親和性を有する介護ロボット

株式会社サークル・ワン ブース番号 1E-002

出展製品：高齢者見守りシステム『アポロン』高齢者の映像・会話・孤独死の検知

<新設> ホスピタルサウンドソリューション展

<http://www.jma.or.jp/hospex/outline/sound.html>

医療福祉分野の“音”に着目した企画を初開催！

医療福祉の現場において、“音”は幅広い面で関わってきます。そこで、これまでに無かった医療福祉分野の“音”に特化した企画を設けます。数々のビジネスコンテストで受賞し、注目を集めている対話支援機器を扱うユニバーサル・サウンドデザイン株式会社など、今注目の企業が出展します。

<出展企業一例>

株式会社ユニバーサルサウンドデザイン ブース番号 2H-110

出展製品：聴こえづらい方に向けた対話支援システム「comuoon」シリーズ

病院・福祉給食展特別企画 クックチル/ニュークックチルコーナー

<http://www.jma.or.jp/hospex/visit/meal.html>

人手不足対策として注目のクックチル/ニュークックチル！

クックチル/ニュークックチルシステムの導入に際して必要となる、再加熱カートを中心とした機器や用品（ハード）の展示と、同システム導入病院の成功事例と各社のプレゼンテーション（ソフト）を行い、今後導入予定の病院・介護施設に対してシステムのノウハウを提示します。

【本企画参加企業】

AIHO, エージーピー, エレクトアー, 三信化工, PHC, 福島工業, フジマック（合計 7 社） * 50 音順

以上